

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部（ア）「エイエン」、（イ）「コウカ」、（ウ）「ソウゾウ」のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 ㄱ線部Ⅰ「腕によりをかけた」の語句の意味を答えなさい。

問三 A、B、Cに適用するものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア さつさと イ ぽろぽろと ウ しつかり エ こっそり オ のんびり

問四 Ⅰ線部②は、どういう表現技法が使われていますか。次にあげる選択肢の中から、適用するものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 擬人法 イ 直喩法 ウ 倒置法 エ 反復法

問五 Ⅰ線部③とあるが、こういう状態になったのはどうしてか。その理由を五十字以内で説明しなさい。

問六 主人公雅彦の心の動きを順番に表すとしたら、次にあげるどの組み合わせが一番適していますか。番号で答えなさい。

ア 後悔・疑問・期待・失望・気付き
イ 疑問・気付き・後悔・期待・失望
ウ 失望・気付き・後悔・疑問・期待
エ 期待・失望・疑問・気付き・後悔

問七 | 線部①と④における祖母の気持ちを、それぞれ分かりやすく説明しなさい。

二 次の二つの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部（ア）「ヤネ」、（イ）「シユウガクリヨコウ」のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 Ⅰ線部①「これ」について、このことばが指す内容の一つが「棟木が飛んだこと」ですが、もう一つは何を指すか簡潔に答えなさい。

問三 Ⅰ線部②「なにが生み出すものなのでしょう」とありますが、この内容についてまとめた次の文の a、
b に入ることばを、本文中から抜き出して答えなさい。

・ 台風のもととなるものは a である。その a は、 b から生み出される。

問四 Ⅰ線部③「エネルギーって何だ？」とありますが、この議論における「エネルギー」としてあてはまらないものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 目に見えないかくされた力 イ 仕事をする能力
ウ 力にさからってモノを動かすこと エ 重力

問五 | 線部④「なんだかエネルギーってお金みたい」とありますが、エネルギーとお金に共通する点を、十五字以内で答えなさい。

問六 ≪文章Ⅰ≫≪文章Ⅱ≫の二つの文章についてまとめた次の文の 、 に入る言葉を、それぞれ本文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。また、 は十字程度で、あてはまる内容を答えなさい。

・ 二つの文章で共通することは、エネルギーを と表現しているところである。

一方、「エネルギー保存の法則」については、≪文章Ⅰ≫では、お金に絡めて説明しているが、≪文章Ⅱ≫では、「自然界にあるいろいろなエネルギーを合わせると、一定である。」と定義はしているものの、 ものであると考えを述べている。加えて、大昔をさかのぼると、自然エネルギーだけでなく化石エネルギーも との関わりが深いことがわかるとまとめている。

三 次の詩と俳句を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文の掲載は控えております。

問一 Aの詩は何連でできているか、漢数字で答えなさい。

問二 ー線部①「キララ子たち」とは何か、十五字以内で答えなさい。

問三 ー線部②「うれしい」は誰の気持ちか。

ア 雪 イ キララ子 ウ 鬼 エ 作者

問四 Aの詩について述べたものとして**適当でないもの**を一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 雪の白さと空の青さという色の対象を描くことで、読み手の想像する情景を鮮あざやかにする効果がある。
- イ 「鬼ごっこ」という昔の子どもの遊びを書くことで、時代の移り変わりを強く意識させる効果がある。
- ウ すべての行に句点があることで、音読したときに楽しい気持ちや明るい様子をより表現する効果がある。
- エ 「まぶしい」「はねつかへし」という言葉をくり返すことで、目に見える映像を豊かに伝える効果がある。

問五 次の会話はBの俳句について話し合った内容である。発言の内容としてふさわしくないもの（誤っているもの）を一つ選び、記号で答えなさい。

Aさん 「俳句」は五・七・五のリズムを基本にした定型詩だよね。

Bさん でも、この「俳句」は音数が多い「字余り」の句みたい。

Cさん 「翼のごとく」の部分が字余りになっているね。

Dさん 「翼のごとく」は雪の積もった屋根を表現しているのかな。

問六 Aの詩とBの俳句に共通していることを書きなさい。

四 「食品ロス」に関する次の問いに答えなさい。

問一 「食品ロス」とは何か、説明しなさい。

問二 あなたのクラスで「食品ロス」についてスピーチをすることになった。あなたが発表する原稿を次の形式で完成させなさい。

ただし、①には「食品ロス」についてあなたが取り組んでいることを三十字以内で書き、②にはみんな「食品ロス」に取り組むために必要だと思うことを五十字以内で書くこと。

私は

①

しかし、食品ロスはみんなで取り組んでいくべき課題です。そのためには、みんな

②

私はこれからも「食品ロス」を減らす取り組みを続けていきたいと考えています。

